

平成17年4月21日

厚生労働省医薬食品局血液対策課長 様

日本赤十字社 血液事業本部長

供血者からの遡及調査の進捗状況について（回答）

平成17年4月18日付事務連絡によりご依頼のありました標記の件については、下記により回答いたします。

記

1. 「供血者の供血歴の確認等の徹底について」（平成15年6月12日付け医薬血発第0612001号）に基づく遡及調査に係る以下の事項

① 調査の対象とした血液製剤の本数（平成17年2月28日現在）

ア.	対象期間：	平成11年4月1日～平成14年6月12日
	対象本数：	16,120本（検体数：10,342本）終了
イ.	対象期間：	平成14年6月13日～平成15年7月21日
	対象本数：	6,419本（検体数：4,464本）終了
ウ.	対象期間：	平成15年7月22日～平成16年3月31日
	対象本数：	3,796本（検体数：2,720本）終了
エ.	対象期間：	平成16年4月1日～平成17年2月28日
	対象本数：	3,531本（検体数：2,597本）
	計	29,866本

② 調査を実施した供血者の供血歴の期間

別紙のとおり。

③ 上記①のうち、個別 NAT 検査を実施した本数（検体数）（平成17年2月28日現在）

アについて	10,342本	（実施率：100.0%）終了
イについて	4,464本	（実施率：100.0%）終了
ウについて	2,720本	（実施率：100.0%）終了
エについて	2,488本	（実施率：95.8%）
計	20,014本	

④ 上記③のうち、陽性が判明した本数（平成17年2月28日現在）

HBV	:	261本
HCV	:	2本
HIV	:	1本
計		264本

⑤ 上記①のうち、医療機関に情報提供を行った件数（平成17年2月28日現在）

アについて	16,120本	（内：医療機関の廃院等により追跡不能件数794件）
イについて	6,419本	（内：医療機関の廃院等により追跡不能件数133件）
ウについて	3,796本	（内：医療機関の廃院等により追跡不能件数3件）
エについて	3,099本	
計		29,434本

⑥ 上記④のうち、医療機関から受血者に関する報告件数（平成17年2月28日現在）

【内訳】

1) 使用された本数	293件	
2) 医療機関で調査中	0件	
3) 院内で廃棄	16件	
4) 不明	8件	
計（供給本数）		317件

⑦ 上記⑥のうち、受血者の陽転又は非陽転が判明した件数（平成17年2月28日現在）

1) 陽転事例	12件	
（HBs抗原陽転6例、HBs抗体陽転3例、HBV-DNA陽性2例、HIV抗体陽転1例）		
2) 非陽転事例	60件	
3) 死亡	100件	
4) 退院・未検査	15件	
5) 陽性であるが輸血前不明	7件	
計		194件

⑧ 上記⑦のうち、医薬品副作用感染症報告を行った件数（平成17年2月28日現在）

11件